

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		ひかり砂川		公表日		2026年 3月 31日	
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点		
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	8	0	<ul style="list-style-type: none"> ・学習スペースと遊びのスペースを分けている ・勉強のスペースと遊ぶスペースを分離しているため適切である ・人数が多い時には2部屋使ったり、他の施設を利用している ・運動活動は体育館へ移動し、大胆に運動活動をするこもある ・野球、サッカー、ボール遊びなど、体を動かすレクは体育館を利用している ・運動する時には狭いと感じるが、座って遊んでいる分には足りていると思う ・2部屋あるので適切だと思う ・活動によっては手狭に感じる日もある 	<ul style="list-style-type: none"> ・限られたスペースではありますが、工夫して広く活動できるように配慮しています。また、市内の体育館やコミュニティセンターを借りることで大人数でも楽しく活動できる機会を設けています。 	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	6	2	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者が一人にならないように、全体を見て、職員がとこところに座っている ・日によって（土曜日など個別対応が多い日もある為）変わりますが基本的に適切であると言える ・何とかなつてはいるが、送迎人員が足りていなく感じる ・一人で何人もの送迎をするときには、リスクを感じる ・職員の不足を感じる時がある 	<ul style="list-style-type: none"> ・職員は適切に配置されています。活動によってマンツーマンの対応が出来る人数確保や、安全な送迎に対しての人数調整を行っています。 	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	8	0	<ul style="list-style-type: none"> ・備品なども、入れるところにそれぞれ名前が貼ってあるので、利用者も使いやすいと思う ・学習・食事・遊びの場を子どもたちがわかって過ごしている ・動線は出来ていますが、段差などのバリアはあります ・毎日掃除を行い、居心地よい空間になっていると思う ・配慮を工夫している 	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所内については玄関に段差がありますが、室内はおおむねバリアフリー化されています。また、在籍しているお子様の状況に合わせてその都度環境調整を見直しています。 	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか。	8	0	<ul style="list-style-type: none"> ・心地よく過ごしていると思う ・毎日の掃除を行い清潔な環境を整えられています ・ひらけた一つの空間が出来るともっと良い 	<ul style="list-style-type: none"> ・毎日清掃や消毒を行う事で、事業所内の衛生を保っています。又、活動に合わせて環境を整え、換気や加湿も行うように心がけています。 	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	8	0	<ul style="list-style-type: none"> ・2階があるので過ごすスペースはある ・部屋の数が多いため可能である ・個別の部屋はあるが子ども一人では使用することは出来ない 	<ul style="list-style-type: none"> ・にぎやかな環境が苦手なお子様には、個室で過ごすよう促したり、不安定になった時にはクールダウン出来る場所を提供いたします。 	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	8	0	<ul style="list-style-type: none"> ・毎日朝打ちを行い、目標課題と振り返るを多人数で行っています ・毎日、打ち合わせを行い、前回の振り返りを行っている 	<ul style="list-style-type: none"> ・業務改善を進める為日々の業務に関して、職員間で振り返りを行い、話し合う場を設けています。日々の会話の中で気づいたことを伝えあう事で、改善につながるきっかけになっています。 	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	8	0	<ul style="list-style-type: none"> ・大きなイベントの際にはアンケートを配り、回答を共有している ・毎年アンケートを行っている 	<ul style="list-style-type: none"> ・年一回評価アンケートを配布し、保護者様からのご意見をいただく機会を設定しています。アンケートでのご意見を参考に、事業所の業務改善やより良い支援に繋がるように努力します。どなたでもHPからご覧いただけます。 	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7	1	<ul style="list-style-type: none"> ・日々の朝礼で各自の意見を述べている ・毎日の朝礼や月2回の会議など意見交換の機会を設け、業務改善に繋げている ・毎年アンケートを行っている ・会議等で設けられている 	<ul style="list-style-type: none"> ・管理職による職員面談を年数回設けており、意見などを伝えられる場があります。また、その内容を話し合う事で業務改善に繋がります。 	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	7	1	<ul style="list-style-type: none"> ・第三者による評価は行っていない 	<ul style="list-style-type: none"> ・現在、他機関による第三者評価は実施しておりません。 	

業務改善	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	7	1	<ul style="list-style-type: none"> ・研修を受講されている職員が居るので、確保されていると思う。全体研修があるので、確保されている ・積極的に参加させていた ・年に一度は外部の研修を受けられる ・定期的な研修がある ・半年に1度は研修を受けられる 	・社内で開催する研修や、外部で開催される様々な分野の研修に参加することで職員の資質向上に努めています。
	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	8	0	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者一人一人のプログラムが作成されていて、職員全体が見ることが出来ているので公表されている ・手順を踏んで、支援計画を作成公表している 	・支援プログラムに関しては、年度ごとに作成し公開予定です。
適切な支援の提供	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	8	0	<ul style="list-style-type: none"> ・毎回アセスメントを行い反映している ・半年に一度に面談を行い、保護者からニーズを吸い上げる ・期間が来ると実施し作成している 	・個別支援計画を評価する際には、児発管が面談を行い、本人及び保護者様のニーズをお聞きしています。その後、意向を基に職員間で課題分析を行い支援計画を作成しています。
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	8	0	<ul style="list-style-type: none"> ・計画の共有を行ない、意見を取り入れて作成している ・ケース会議を行ない、共通理解に努めている ・計画作成に当たり、職員間で目を通し検討会議を行なっている 	・計画作成時には、児発管だけでなく、職員全体で話し合い、課題の分析をしています。そうすることで共通理解が深まり日々の支援にも役立っています。
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	8	0	<ul style="list-style-type: none"> ・その都度、計画書をもらっている、行われていると思います ・計画の共有を行ない、意見を取り入れて作成している ・行われている ・確認し共有できている 	・日々の個別支援記録は、個別支援計画に沿った記録となる為、職員間で共有されています。支援計画を意識した関わりが出来るように職員間で状況把握に努めています。
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	8	0	<ul style="list-style-type: none"> ・毎日記録をつけているので確認しています ・日々の記録をつけて確認している ・日々感じた事など、職員間で共有し確認している 	・全事業所共通のアセスメントシートを活用しています。
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	8	0	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者全員一人ひとりその子に合った設定がされていると思います ・出来ている ・されている ・設定されており、職員同士で情報を共有している 	・ガイドラインに基づいた、個別支援計画を作成し、具体的な支援内容を設定しています。
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	8	0	<ul style="list-style-type: none"> ・レク会議で職員間で協議している ・会議を行ない立案している ・会議の際に全員で考えている 	・年間計画書を基に、毎月担当者がレク案を提案し、全体でプログラムを組み立てています。また、年間を通して取り組む活動についてはスケジュールを組み進めています。
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	8	0	<ul style="list-style-type: none"> ・レク会議で職員で話し合っている ・全くしていないわけではないが、恒例になっている活動もある ・職員で話し合い、工夫している 	・月1回レク会議を行なう事で、プログラムを見直し、活動が固定化しないように進めています。今後も様々なツールを活用しながら日々新しい活動を取り入れていきたいと思っています。
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	7	1	<ul style="list-style-type: none"> ・指先を使った活動では個々に合わせて進めたり、体育館活動で大きな運動をすることがある ・個別も集団も適宜行っている ・行われている 	・個別課題、集団活動での課題、両方の視点から個別支援計画を作成しています。
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	8	0	<ul style="list-style-type: none"> ・朝礼で打ち合わせをしている ・毎朝打ち合わせを行っている ・朝の打ち合わせを可能な限り毎朝行っている ・出勤職員で朝の打ち合わせを行っている 	・毎朝行うミーティングの中で、その日の役割を分担や支援内容を確認する時間を確保しています。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	7	1	<ul style="list-style-type: none"> ・気付いた点や反省をしている ・朝の打ち合わせの際に、反省やフィードバックを行っている ・朝の打ち合わせの際に、前日の反省を行っている 	・毎日の個別支援記録を基に支援の振り返りを行い、職員間で共有しています。
22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	8	0	<ul style="list-style-type: none"> ・毎日担当を決めて記録を取っている ・日々の支援記録を書いている ・毎日記録を書いている ・支援記録はレクリーダーが記入し、保護者への連絡帳記入は担当係が記入している 	・支援終了後に、個別支援記録を記入し、支援内容の検証、改善につなげています。職員間で話し合う時間を設けることで、日々の様子を様々な角度から共有することが出来ています。	

適切な支援の提供	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	8	0	・社員が計画の見直しを行い、職員間で検討会議を行っている ・最低半年に一度、モニタリングを行い計画を作成している ・少なくとも半年に一度、見直しを行っている	・現在は最低6ヶ月ごとに、本人及び保護者様と面談をさせていただき、個別支援計画の見直しを行っています。また、6ヶ月以内であっても、必要に応じて見直しを行う事があります。
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか。	4		・地域交流の機会の提供は行っていないわけではないが、少ないように感じる ・行っている	・「自立支援と日常生活のための活動」「多様な遊びや体験活動」「地域との交流活動」及び「子どもが主体的に参画できる活動」を複数組み合わせながら個別支援計画を作成し、支援を行っています。
	25	子どもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	6	2	・自己決定の機会を提供している ・行っていると思う	・日々の支援の中で、一人一人がその場にあった自己選択、自己決定が出来るよう配慮しています。
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	7	1	・管理者、児童発達支援管理責任者等が主となり参加している ・相談支援事業所とのモニタリングではその子の状況に理解があるものが参加している ・児発管が参加している	・主に児発管が参加しますが、日々子どもと関わる保育士や職員が対応する場合もあり、状況を共有しています。
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	7	1	・学校との引継ぎで情報の共有は行っているが、保険や医療とは関係が薄い ・整えている ・保育園、通園センター、学校と連携を図っている	・医療機関とはひかりでの様子をお手紙で渡したり受診時に同行し直接お話させていただくこともできます。また、関係機関と連携を深めることで日々の支援をより円滑に進めることが出来ています。
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	7	1	・社員を中心に、送迎をしている職員が担っている ・毎度行っている ・行っている ・学校からの引継ぎ事項は職員間で共有している	・学校とは送迎時の引継ぎや電話などを活用し、常に情報共有をしています。また、学校へ訪問し話す機会を設けたり、ケース検討会議を開催したりしています。
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	8	0	・情報共有と相互理解がされていると思う ・引継ぎを行っている ・相互理解に努めている	・就学前の関係機関とは連絡を取り、必要に応じて情報共有をさせていただいています。今後も状況に応じて連携体制を整えていきたいと思っています。
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	8	0	・社員を中心に管理者、児発管が行っている。関わっていないのであまり分からない ・引継ぎを行っている ・移行したことが無く、求められると提供は出来ると思う	・放課後等デイサービスの利用終了後、障がい福祉サービス事業所へは実習時の見学や情報共有、在学中のひかりでの様子を引き継ぎ、情報共有を行いません。
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	8	0	・現在はスーパーバイズを受けていない ・砂川地域療育推進協議会の研修を受けている	・今後必要な時に助言をいただけるように連携を図っていききたいと思っています。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会があるか。	7	1	・他事業所との交流会は行っている ・地域交流の機会を作っていない	・現在は交流できていない状況にあります。今後長期休暇等を利用し、交流の機会を検討していきます。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	6	2	・管理者が参加している ・現在は参加していない ・各協議会へ参加している ・児発管が参加している	・砂川市障がい者虐待防止連絡協議会に参加しています。 ・砂川市特別支援教育推進協議会に参加しています。 ・砂川市自立支援協議会にも積極的に参加の意思を伝えていきます。
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	8	0	・毎日連絡帳に記入して保護者へ伝えていきます ・日々の様子が保護者の今の困りごとなど情報を都度共有している ・送迎時等、保護者様にお会いした時にはひかりでの様子を伝え、お家での様子も聞き取っている	・計画作成時の面談のみでなく、送迎時や電話、LINEなどを使って話をする機会を設けています。日々のお子様の様子を伝えると共に、ご家庭での様子も伺い、共通認識のもと支援にあたっています。
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	8	0	・社員が行っていると思う ・計画説明の際に家庭内での出来ることなどの提案をしている ・計画の中に家族支援の項目がある	・ペアレントトレーニングといった専門的なものではありませんが、個々の特性を踏まえた上での関わりや、子育てに関してのアドバイス等をお伝えすることが出来ています。
保護者への説明等	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	8	0	・説明を行っている ・社員が行っていると思う ・契約時に児発管から説明をしている ・管理者が契約時に行っている	・運営規定、利用者負担等は契約時に説明しており、「支援プログラム」についてはHP上で公表する予定です。

保護者への説明等	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点等を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	8	0	<ul style="list-style-type: none"> ・社員が面談等を行っている ・必ず意向や意見を確認している ・設けている 	<ul style="list-style-type: none"> ・本人及び保護者様と面談する機会を設け、意向を確認するとともに個別支援計画に反映しています。
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	8	0	<ul style="list-style-type: none"> ・定期的に社員が行っている ・必ず同意を得ている ・半年に一度経過うを見直し、説明時に同意を得ている 	<ul style="list-style-type: none"> ・面談を行う中で、計画を読み合わせながら丁寧に説明をし同意をいただいています。
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	8	0	<ul style="list-style-type: none"> ・行っていると思う ・送迎時やモニタリングの際に相談されたらお答えしている ・随時お受けしている ・その都度、適切と思われるアドバイスをし、持ち帰り職員間で共有し検討したことを再度お伝えすることがある 	<ul style="list-style-type: none"> ・相談をお受けした際には、必要に応じて面談の場を設けたり、電話でお話させていただくことがあります。
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機軸を設ける等の支援をしているか。	7	1	<ul style="list-style-type: none"> ・ボウリング大会や親子レク（さくらんぼ狩り）を行っている ・保護者会や父母の会は設けていない ・父母会は無いが、保護者交流会を行い、保護者同士で交流できる場を作っている ・親子レク等を計画し実施している 	<ul style="list-style-type: none"> ・現在、父母会や保護者会といった活動は行っておりません。系列事業所で開催される保護者交流会の案内を配布させていただいています。また、イベントを通して保護者同士の交流が図れるように企画し参加いただいています。
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	7	1	<ul style="list-style-type: none"> ・適切に対応している ・苦情があった場合は迅速かつ適切に対応している ・対応していると思う ・保護者対応をし、職員に事実確認、職員同士で情報を共有している 	<ul style="list-style-type: none"> ・苦情への対応につきましては迅速に対応、解決できるよう体制を整えています。苦情受付窓口につきましては、重要事項説明書に記載されております。
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	7	1	<ul style="list-style-type: none"> ・社員が行っていると思う ・毎月ひかりだよりを発行している ・月に一度、ひかりだよりを発行している ・毎月発行のひかりだよりや、インスタグラムで日々様子を発信している 	<ul style="list-style-type: none"> ・定期的にお便りを発行し情報をお伝えしています。行事の案内や事業所でのお子様の様子は写真を用いて発信しています。また、事業所でのレクリエーションの様子はインスタグラムを活用し皆さまに配信しています。
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	8	0	<ul style="list-style-type: none"> ・行っている ・十分に注意して取り扱っている ・留意している・日々気を付けている 	<ul style="list-style-type: none"> ・全職員が細心の注意を払っております。関係機関との連携以外は知り得た情報が洩れることが無いように徹底しています。
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	8	0	<ul style="list-style-type: none"> ・行っている ・それぞれの家族やおこに合せて疎通を図っている ・心掛けて行うようになっている 	<ul style="list-style-type: none"> ・個々に合わせ、丁寧な情報伝達を心掛けています。今後も正確な情報伝達や意思疎通に向けて様々な方法を検討します。
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	8	0	<ul style="list-style-type: none"> ・現在は行っていない ・近隣の高齢者のデイサービスと合同の活動など提案はしているが、感染症などの観点から実施には至っていない ・特設イベントなど企画していない ・まだ実施できていない 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の町内会活動に参加しています。今後も地域との交流が出来るよう連携を図っていきます。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	6	2	<ul style="list-style-type: none"> ・定期的実施している ・各委員会から会議へ下ろし、マニュアルの策定や周知、訓練を行っている ・各月で避難訓練を行い、各マニュアルを作成している ・必要な時に実施している 	<ul style="list-style-type: none"> ・各マニュアルは全事業所共通の物を作成し、職員間で周知しています。保護者様へのマニュアルの周知は出来ていませんが、感染症の情報提供や、避難訓練の実施状況など毎月のひかりだよりや、随時配布のレターでお知らせしています。
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	8	0	<ul style="list-style-type: none"> ・定期的に行なっている ・定期的に行なっている・BCPの見直し、改正を行っている ・各月で避難訓練を行っている 	<ul style="list-style-type: none"> ・年間計画において様々な災害を想定し、避難訓練を実施しています。不審者対応訓練では警察署に、火災通報訓練や消火訓練では消防署の協力をいただき、より実践的な訓練が出来るように計画しています。
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	8		<ul style="list-style-type: none"> ・連絡帳などを利用し、状況を確認している ・ライン等でも確認をしている ・保護者と正確に状況を確認している ・アセスメントの時に聞き取っている ・面談時に聞き取るほか、随時必要な時に確認をしている 	<ul style="list-style-type: none"> ・契約時や新年度の利用調査票に記入して頂くことで確認し状況の把握をしています。いただいた情報のつきまちは職員間で共有しています。
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	6	0	<ul style="list-style-type: none"> ・アレルギーの調査書を基に、職員間で共有している ・アレルギーのある子どもは把握しているが、医師の指示書はすべてではない 	<ul style="list-style-type: none"> ・アレルギーがあるお子様に関しては、保護者様と面談等で確認しています。必要がある場合には医師の指示所に基つき対応しています。

非常時等の対応

50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	8	0	<ul style="list-style-type: none"> ・職員が委員会や研修を受けて事業所会議で共有している。定期的に訓練を実施している ・定期的に研修や訓練を行っている ・消防の方に講習会を行ってもらい全職員が受けられるようにしている 	<ul style="list-style-type: none"> ・安全な環境が保てるよう努めています。事業所から一名各委員会に参加し、職員に伝達することで、安全管理への意識を高めています。
51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	8	0	<ul style="list-style-type: none"> ・社員や、送迎の方が周知している ・計画説明時に共有している ・緊急時の連絡先を共有している ・年度初めに利用調査票を更新し、緊急連絡先を確保している ・契約説明時など、説明を行い、周知している 	<ul style="list-style-type: none"> ・連絡体制については、各家庭より緊急時第3連絡先までお知らせ頂いています。連絡方法については、保護者様へ説明しています。
52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	8	0	<ul style="list-style-type: none"> ・朝礼、事業所会議などで、話し合い検討している ・ヒヤリハットの検討を行っている ・毎月の会議に、検討会を実施している ・事業所会議内にて検討している ・会議等で議題に挙げて、検討し、委員会でも共有している 	<ul style="list-style-type: none"> ・ヒヤリハットは発生の都度作成し、職員間で検証および共有をしています。今後も大きな事故を未然に防ぐことが出来るよう日々の振り返りを大切にしていきたいと思います。
53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	8	0	<ul style="list-style-type: none"> ・虐待防止、身体拘束委員会を設置し、研修を実施している ・振興局主催の研修やオレンジリボンなどの研修に参加し、会議にて職員間の周知をしている 	<ul style="list-style-type: none"> ・定期的に研修を行い虐待防止に努めています。また外部での研修にも積極的に参加し職員間で伝達を行っています。
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	8	0	<ul style="list-style-type: none"> ・個別支援計画に記載し、説明を行い同意を得ている ・個別支援計画の備考欄に記入し、毎回説明をして同意を得ています 	<ul style="list-style-type: none"> ・現在身体拘束を行う必要があるお子様の利用はありません、必要な場合は個別支援計画に記載するほか、本人及び保護者に対して説明、同意をいただきます。